

みなかぜの虹



NO.5

平成28年3月24日

南風小学校学校運営協議会

■コミュニティ・スクール元年の活動を振り返って

本年度から活動を始めました、コミュニティ・スクールとしての取組について、レインボープランの中から特に今年始めた三つの取組を振り返ります。

● みなかぜ寺子屋 (NO.2 学びプロジェクト)

土曜授業で行っているみなかぜ寺子屋で、子どもたちの計算プリント等の〇付けをしていただくサポーター募集を地域の方々に広げました。

サポーターの登録者は、年度当初の2倍にあたる約60名となりました。

来年度もサポーターの方が増えることを期待しています。



サポーターの方々の感想から

- 子どもたちが一生懸命な姿に元気もらいました。
- 楽しくサポーターをさせていただきました。時間がゆっくりとれないので、人数や重点学年を決めるなど方法を考えるは。
- 寺子屋にかかわってみると、楽しさが実感できるので、多くの人がかかわれるきっかけづくりが大切だと思います。

● みなかぜあったカード (NO.7 ほめほめプロジェクト)

地域で見られた子どもたちのよい姿をお手紙にして、地域の方からほめていただくとする取組です。

9月からのスタートで、21通のお手紙がポストに投函されました。内容は忘れ物を届けてくれたことや市役所でお年寄りを手伝っていたこと、寺子屋で学習をがんばっていたことなどでした。



● ファミリー読書 (NO.6 コミュニケーション・プロジェクト)

エルフの会の方々にご協力いただいた「絵本のもりもり」と併せて、子どもと保護者が推薦する本の紹介をしていただきました。全校で300以上のカードが集まりました。届けられたカードの内容を読ませていただくと、家庭でのあたたかいコミュニケーションの様子が伝わってくるようでした。本を媒介にして、時間や感情の共有につながったことと思います。



■来年度に向けて

2月27日に、第3回の学校運営協議会を行い、学校の教育活動に対する評価を行うとともに、来年度の「みなかぜ・レインボープラン2016」について協議しました。くわしくは、次号でお伝えします。